

# 大井町駅周辺地域エリア防災計画

平成28年3月

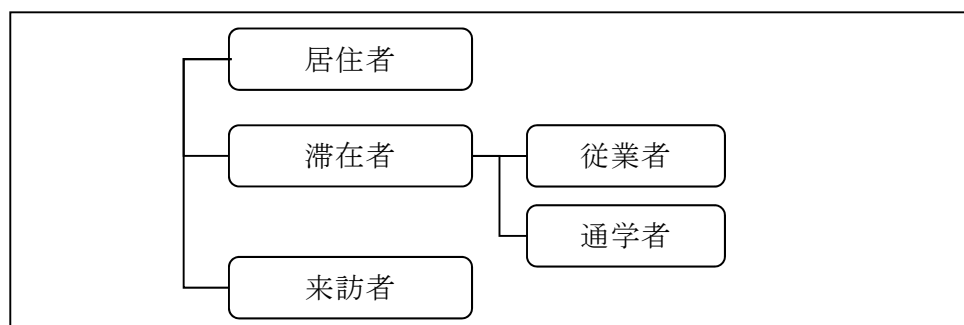
大井町駅周辺帰宅困難者対策協議会

## 用語の定義

本計画で使用する用語は、「都市再生安全確保計画 作成の手引き」（内閣官房、国土交通省）に準拠する。

分類	用語	定義
行動	避難	大規模災害時に、身に迫った危険を避けるため、安全な場所に移動すること
	退避	大規模災害時に、安全が確認されるまでの間、一時的に安全な場所に移動すること
ひと	滞在者	地域内に就業、通学の目的で滞在する者
	従業者	滞在者のうち、就業を目的とした者
	通学者	滞在者のうち、就学を目的とした者
	居住者	その地域で居住している者
	来訪者	地域内にいる滞在者、居住者以外の者
	帰宅困難者	自宅までの距離が遠く、徒歩による帰宅が困難な人
施設	避難場所 (広域避難場所)	大震災時に発生する延焼火災やその他の危険から、避難者の生命を保護するために、必要な面積を有する大規模公園、緑地、耐火建築物地域等のオープンスペースをいい、東京都が指定している場所
	避難施設 (一時滞在施設)	帰宅困難者を数日間受け入れるための施設
	一時退避場所	大規模災害時に、施設の安全性が確認され当該施設に戻るまでの間、施設の滞在者が一時的に退避するための場所

### 【補足1】居住者および滞在者、来訪者の考え方



# 目次

1.	エリア防災計画について	1
(1)	背景	1
(2)	意義	1
(3)	目標	2
(4)	作成および変更	2
(5)	対象範囲	4
2.	現況および課題の把握	5
(1)	被害想定	5
①	想定する災害	5
②	想定する被害	6
③	ライフラインの被害	8
ア	電力	8
イ	通信	9
ウ	ガス	11
エ	上水道	12
オ	下水道	13
④	滞留者等の推計	14
ア	滞留者、帰宅困難者推計の考え方	14
イ	大井町駅周辺の滞留者数および帰宅困難者数	15
(2)	現況確認	19
①	基礎データ	19
ア	滞在人口	19
イ	地区内の建築物	26
ウ	道路・交通施設	37
エ	防災関連設備・施設等	48
②	協議会での地域特性の確認結果（平常時）	75
(3)	災害時の課題	76
3.	課題解決に向けた取組	78
(1)	ハード対策	80
①	一時滞在施設および退避場所に関する取組	80
②	備蓄倉庫に関する取組	80
③	退避ルートに関する取組	81
④	耐震化に関する取組	81
⑤	情報伝達ツールに関する取組	82
(2)	ソフト対策	83
①	一斉帰宅抑制の周知・徹底に関する取組	83
②	災害時の参集体制整備に関する取組	83

③ 誘導に関する取組	84
ア 滞留者の誘導	84
イ 帰宅困難者の徒歩帰宅支援	84
④ 情報提供に関する取組	85
⑤ 要配慮者に関する取組	86
⑥ 訓練に関する取組	86
4. 参考資料	87
(1) 関連する計画・条例	87
① 東京都地域防災計画	87
ア 帰宅困難者対策の施策体系	87
② 東京都震災対策条例	88
ア 事業所防災計画の作成について	88
イ 都内の防火管理対象物における事業所防災計画の作成状況	89
③ 品川区防災対策基本条例	90
ア 事業者を求める取組	90
イ 協定締結	90
(2) 大井町駅周辺帰宅困難者対策協議会アンケート	91
① アンケート実施概要	91
② アンケート集計結果	92
(3) 滞留者等の推計に関する検討資料	99
① 滞留者の定義	99
② 滞留者等の推計	101
ア 既存調査における推計値について	101
イ 本計画における滞留者、帰宅困難者推計の考え方	105
(4) 退避者の行動シミュレーション	110
① 退避行動シミュレーションの考え方	110
ア 前提条件	110
② 退避行動シミュレーション	111
ア 滞留者数と受入可能人数	111
イ 帰宅困難者数と受入可能人数	112
脚注	113